

鳥羽商船高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	英語 2
科目基礎情報					
科目番号	0124		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	演習		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	商船学科		対象学年	5	
開設期	前期		週時間数	2	
教科書/教材	『Practical Grammar』(南雲堂)、『1・2級海技士 初めての英語指南書』(海文堂)、『グランドセンチュリー英和辞典』(三省堂)				
担当教員	橋爪 仙彦				
到達目標					
海技士国家試験の2級、1級(英語または執務一般)の問題を自力で訳読し、専門知識にのっとった内容の日本語文にまとめることができる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	やや複雑な文構造を持って書かれた専門的な内容の英文を正確に理解することができる。	やや複雑な文構造を持って書かれた専門的な内容の英文をおおむね正確に理解することができる。	やや複雑な文構造を持って書かれた専門的な内容の英文をほとんど理解することができない。		
評価項目2	専門的な内容を理解するにあたって必要な英単語や熟語の適切な日本語訳ができる。	専門的な内容を理解するにあたって必要な英単語や熟語の適切な日本語訳が大体できる。	専門的な内容を理解するにあたって必要な英単語や熟語の適切な日本語訳がまったくわからない。		
評価項目3	基本的な文法事項を正確に理解している。	基本的な文法事項をおおむね理解している。	基本的な文法事項をほとんど理解していない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	本年度7月、10月の海技士試験2級、1級(英語、執務)の合格を目指して授業を行なう。1回の授業で1問の過去問を解く。航海と機関の問題を交互に使用する。TOEICへの対策として『Practical Grammar』(南雲堂)を活用し、文法能力の充実をはかる。				
授業の進め方・方法	<ul style="list-style-type: none"> 海技士の主として2級英語試験問題の過去問から問題を選び、毎回プリントを配布し、演習形式で授業を行なう。まずは、自力で時間内に解答し終えることを目指す。 辞書については、入学時に購入した『グランドセンチュリー英和辞典』(三省堂)を推奨する。 自習用教材として『1・2級海技士 初めての英語指南書』(海文堂)を使用する。 				
注意点	<ul style="list-style-type: none"> 英和辞典は毎回持参のこと。 使用するプリントは丁寧に保管すること。 海技士試験の過去問題を解説しながら、授業を展開する。 ポートフォリオには毎時間のプリント提出、その他提出物が含まれる。海事関係の英単語テストを行なう場合もある。 TOEIC対策用の問題集を活用し、文法力を養う。 提出物は期限厳守のこと。 令和5年度前期の成績については、試験60%、ポートフォリオ30%、授業態度10%の割合で成績を出す。 ポートフォリオには小テストなどのスコア、ノート提出などの提出点などが含まれる。 				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	オリエンテーション 海技士2級(航海)過去問を解く。 Practical Grammarを解く。	授業の方法、評価方法が理解できる。解説を聞き、重要単語、文法事項が理解でき、全体の意味を捉えることができる。	
		2週	海技士2級(機関)過去問を解く。 Practical Grammarを解く。	解説を聞き、重要単語、文法事項が理解でき、全体の意味を捉えることができる。	
		3週	海技士2級(航海)過去問を解く。 Practical Grammarを解く。	解説を聞き、重要単語、文法事項が理解でき、全体の意味を捉えることができる。	
		4週	海技士2級(機関)過去問を解く。 Practical Grammarを解く。	解説を聞き、重要単語、文法事項が理解でき、全体の意味を捉えることができる。	
		5週	海技士2級(航海)過去問を解く。 Practical Grammarを解く。	解説を聞き、重要単語、文法事項が理解でき、全体の意味を捉えることができる。	
		6週	海技士2級(機関)過去問を解く。 Practical Grammarを解く。	解説を聞き、重要単語、文法事項が理解でき、全体の意味を捉えることができる。	
		7週	中間試験		
	8週	試験返却、解答 海技士2級(航海)過去問を解く。	誤答を訂正し、正答を理解できる。解説を聞き、重要単語、文法事項が理解でき、全体の意味を捉えることができる。		
	2ndQ	9週	海技士2級(機関)過去問を解く。 Practical Grammarを解く。	解説を聞き、重要単語、文法事項が理解でき、全体の意味を捉えることができる。	
		10週	海技士2級(航海)過去問を解く。 Practical Grammarを解く。	解説を聞き、重要単語、文法事項が理解でき、全体の意味を捉えることができる。	
		11週	海技士1級(機関)過去問を解く。 Practical Grammarを解く。	解説を聞き、重要単語、文法事項が理解でき、全体の意味を捉えることができる。	
		12週	海技士1級(航海)過去問を解く。 Practical Grammarを解く。	解説を聞き、重要単語、文法事項が理解でき、全体の意味を捉えることができる。	
		13週	海技士1級(機関)過去問を解く。 Practical Grammarを解く。	解説を聞き、重要単語、文法事項が理解でき、全体の意味を捉えることができる。	
		14週	海技士1級(航海)過去問を解く。 Practical Grammarを解く。	解説を聞き、重要単語、文法事項が理解でき、全体の意味を捉えることができる。	
		15週	期末試験		

	16週	試験返却、解答。	誤答を訂正し、正答を理解できる。				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	ポートフォリオ	態度				合計
総合評価割合	60	30	10	0	0	0	100
基礎的能力	60	30	10	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0